

■マグネットベースとは

マグネットベースは弊社製品の中で一番普及率が高いマグネット機器と言えます。鉄定盤や工作機械の機上にあるワーク（加工対象物）を測定する場合に、ダイヤルゲージなどの測定器を保持する永磁のマグネット台です。吸着面は下部と背面の2面があり、下部のV面構造は丸棒や丸い面にも吸着するので、切削液などのノズルホルダのスタンド台や、レーザー機器の保持具など広い範囲で使用されています。コンパクトなのに吸着力が強く、ON-OFFの磁力切換ができるので、マグネットベースの主柱など上物一式を除いたベース台のみでも、道路試験機や溶接機、木工機械などの装置類の臨時的固定用に活用分野が広がっています。



カネテックの補助具・保持具が選ばれる理由

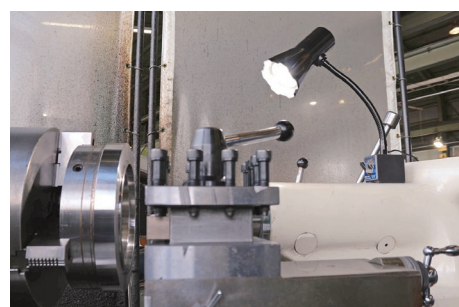
■豊富な現場経験から得る知識に基づいた商品開発

70年以上の歴史を持つカネテックは自社工場で生産しており、モノづくりに携わるお客様が現場で抱えた問題を同じように経験してまいりました。

そのような実体験やお客様から寄せられるお悩みの共有が基になり、加工現場のニーズに応える操作性や機能性を有した製品づくりを日々追求しております。

■開発事例

- ・マグネットベースは様々な機能を付加した製品が数多く存在し、用途に併せてサイズも各種取り揃えております。もっとも普及しているMB-B、使い勝手の良さが増したハイロックベースMB-MXシリーズ、2本アーム式マグネットベースMB-A2もございます。
 - ・センサ固定用マグネットベースにはセンサや、反射板の固定用に簡易なブラケットを設けておりますので、取付ピッチ等が合えば、ご購入後すぐにお使い頂けます。
 - ・電気スタンドはLED採用で省エネ実現、笠もコンパクトで取り扱いやすいです。タイプにはロングタイプ、電球色タイプとユーザーニーズに応えるラインアップがあります。
- 未永くご使用いただけるよう、部品ひとつにおいても厳しく選定しており、お客様目線で操作性や機能性を日々追求し、国内トップメーカーならではの製品群と品質でお客様からの信頼を得ています。



Topics

ご相談内容

MMZ-614A特殊製作品の事例 異形部品の固定

美容師が使用するハサミの刃部研削加工をされているユーザー様より、ハサミの固定治具をつくれなかとご相談を頂きました。

課題

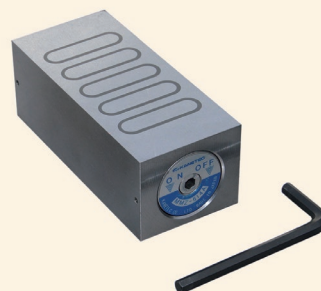
- ・ハサミは凸部がある為、平坦な作業面に直置きすると、加工面を水平にして置くことができない。
- ・取り扱うハサミが左右対称の2枚刃なので、両面に加工をしなければならないが、面を変えるごとに固定治具を変えるのでは効率が上がらない。
- ・どちらの面を加工する場合でも、刃部が砥石移動区間におさまるよう位置決めをしたい。

カネテックからの提案

- ・ミニチャックの角を削り落とし、ハサミの凸部を落とし込むことで収まりが良くなり、加工面を平らに置くことが可能になりました。
- ・ミニチャックの対極側も肩削りし、長手方向へ反転させて置くことで、ミニチャック一つで両面研削できる固定方法を実現しました。
- ・使用面に位置決めピンを4箇所配置し、ハサミの持ち手となる部分を突き当てることで、安定した位置決めができるようにしました。

結果

ハサミを置いて磁力をONにするだけで段取りが完了、大変重宝だとおっしゃっていただきました。「小さい商品なので、購入して自分で改造するしかないと思っていた。届いてからすぐに使えるものをつくってくれてありがたい。」と、ユーザー様よりお言葉を頂きました。



写真はイメージです

標準品ラインアップは次のページから

※巻末のFAX・メール連絡票（引合資料）もご利用ください。